

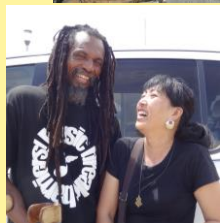


講演会

# ルワンダで義足を作って24年 - 底から這い上がるための1年 -



アフリカ、ルワンダの地で「希望の義足」を提供し、人道支援活動を地道に行ってきた日本人女性、ルダシングワ真美さんをお迎えします。ご自身の20余年にわたるルワンダでの活動や経験、現在直面している最大の危機についてお話しいたします。さらには、これまで携わられてきた、途上国での障害者スポーツにおける貢献についてもお話しいたします。



## ルダシングワ（吉田）真美氏

1963年神奈川県茅ヶ崎市生まれ。英語専門学校卒業後、企業就職を経て1989年ケニア・ナイロビのスワヒリ語学校に留学、その後東アフリカを旅行中に現在の公私のパートナーであるルワンダ人、ガテラ氏と出会う。自身も右足が不自由なガテラ氏よりルワンダ大虐殺やルワンダの障害者の状況を聞き、義肢装具士になることを決意、1992年より横浜の義肢製作所にて約5年間修行。義肢装具士の国家資格を取得した。1995年大虐殺後のルワンダを調査し、1996年にはガテラ氏と共にムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを設立、翌年には首都キガリ市に義肢製作所を設け、装具の製作、装具士の育成、障害者スポーツの普及・障がい者に対する職業訓練などの活動を進めている。2017年、外務大臣表彰。活動によるルワンダの障害者の生活環境改善への貢献、日本とルワンダの友好親善に寄与したとして活動が評価された。



## 司会 山崎 瑛莉 講師

上智大学グローバル教育センター  
国際協力人材育成センター所員

5月24日(月) 19:00～20:30

Zoomウェビナーによるオンラインイベント

言語：日本語

対象：高校生、大学生、一般の方

ご登録いただいたメールアドレス宛にアクセス用のURL・パスワードをイベント前に送付いたします。視聴にかかる通信費等は視聴する方の負担となります。

無料  
要事前申込



主催：上智大学